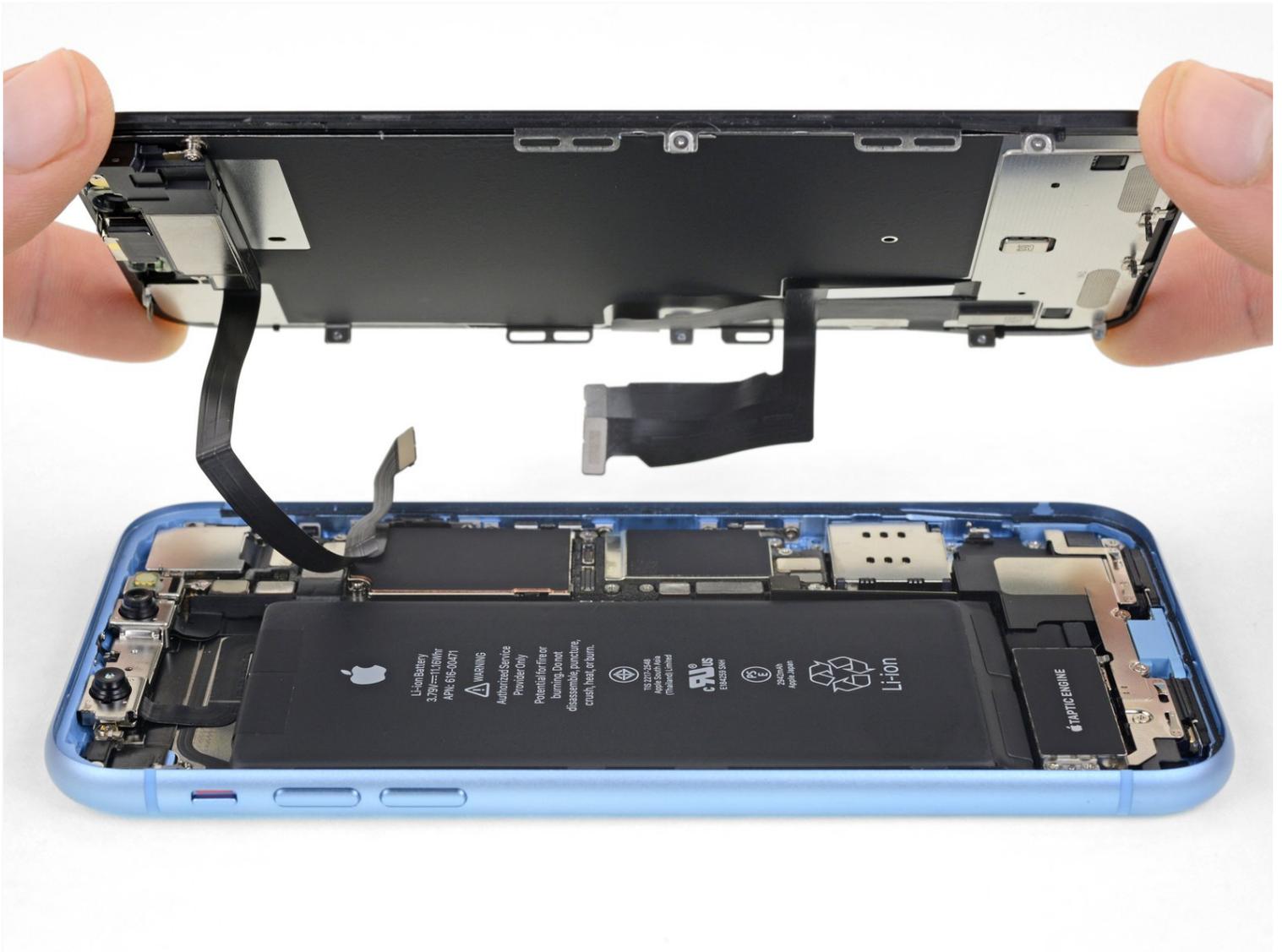




iPhone XR ディスプレイアセンブリの交換

ディスプレイアセンブリを取り外すための必須条件

作成者: Adam O'Camb



はじめに

ディスプレイアセンブリを取り外すための必須条件

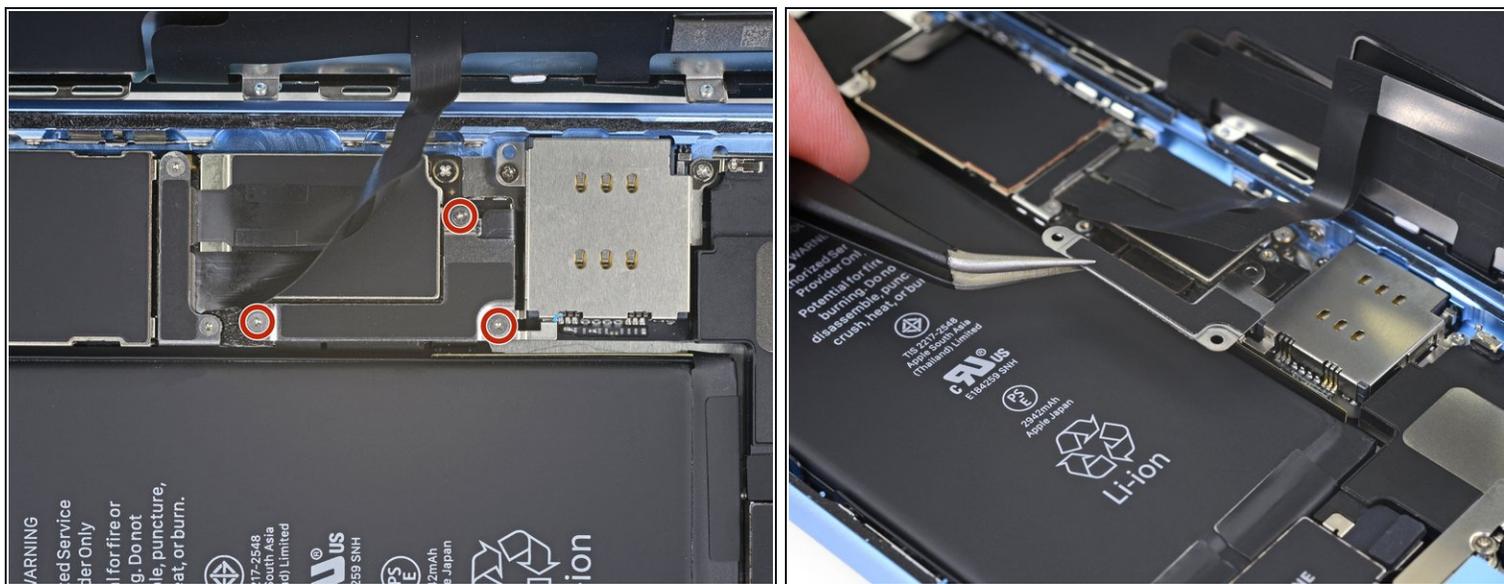
🔧 ツール:

- Tri-point Y000 Screwdriver (1)
- Phillips #000 Screwdriver (1)
- Spudger (1)
- Tweezers (1)

⚙️ 部品:

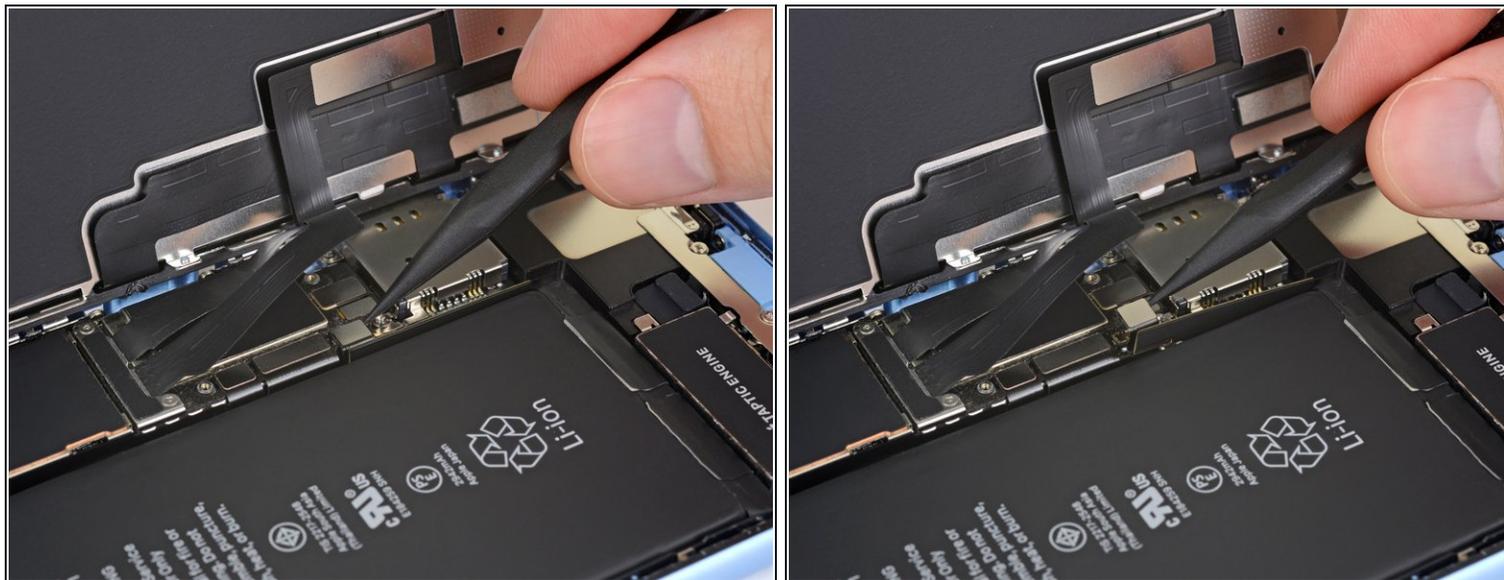
- iPhone XR Screen (1)

手順 1 — バッテリー コネクタのカバーのネジを外します



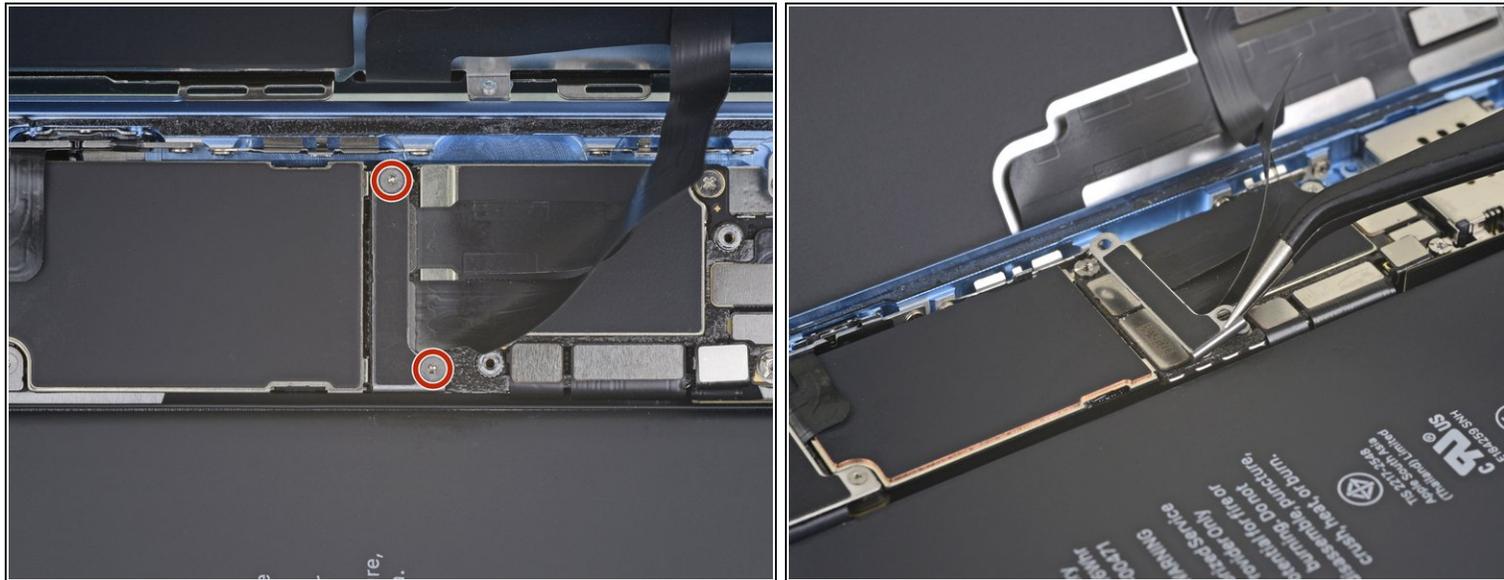
- バッテリーコネクタのブラケットを固定している1.2 mm Y000ネジを3本外します。
- ブラケットを取り出します。
- ⓘ この作業の間、各ネジを保管してください。再組み立ての際には、iPhoneにダメージを与えないよう、正しい位置に装着しているか確認してください。
- 🔑 再組み立ての際には、iPhoneの電源を入れて、ディスプレイを装着する前に全ての機能が反応するかテストをしましょう。作業に戻る前に iPhoneの電源を必ず切ってください。

手順 2 — バッテリー の接続を外します



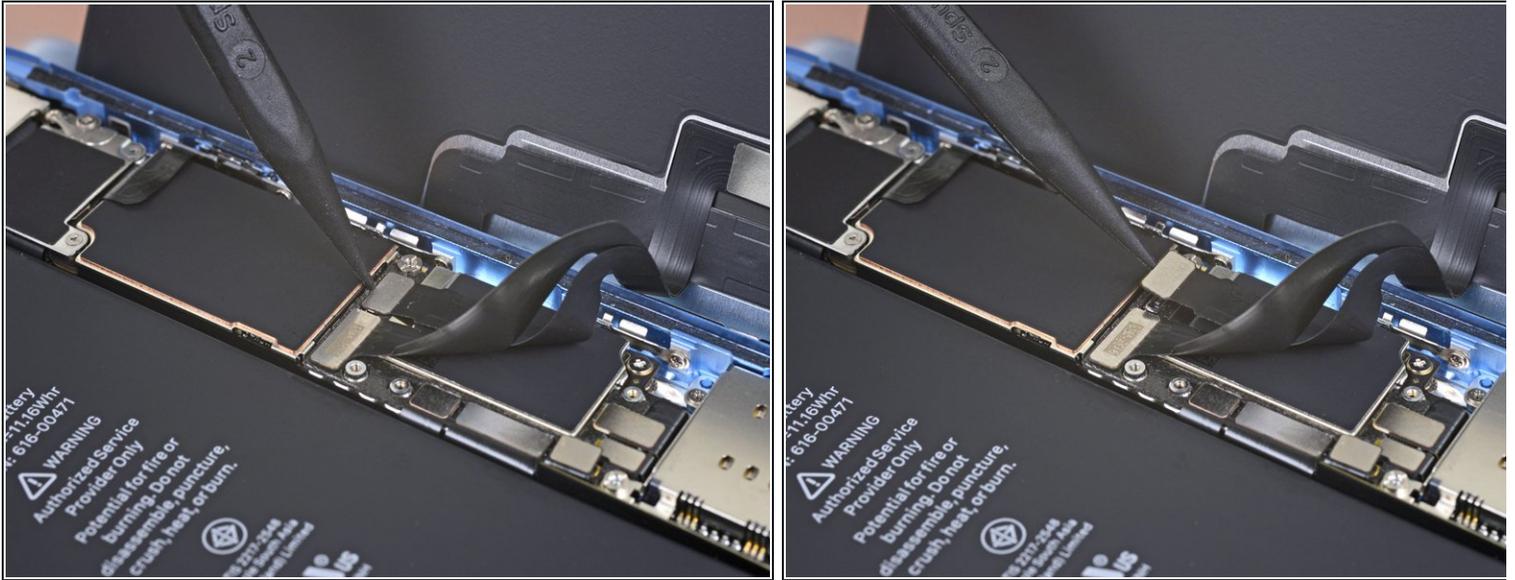
- スパッツァーの先端を使って、バッテリーコネクタをソケットからまっすぐ引き抜きます。
 - ① この周辺と他のボードコネクションの付近に付けられた黒いシリコン製シールにダメージを与えないようご注意ください。これらのシールは防水防塵機能を守るための特別なプロテクションです。
- コネクタをロジックボードから離すように曲げて固定します。アクシデントでロジックボードに接続してしまい、作業中、電源が入らないようにするためです。

手順 3 — ディ스플레이コネクタカバーのネジを外します



- ディ스플레이コネクタのブラケットを固定している1.2 mm Y000ネジを2本外します。
- ブラケットを取り出します。

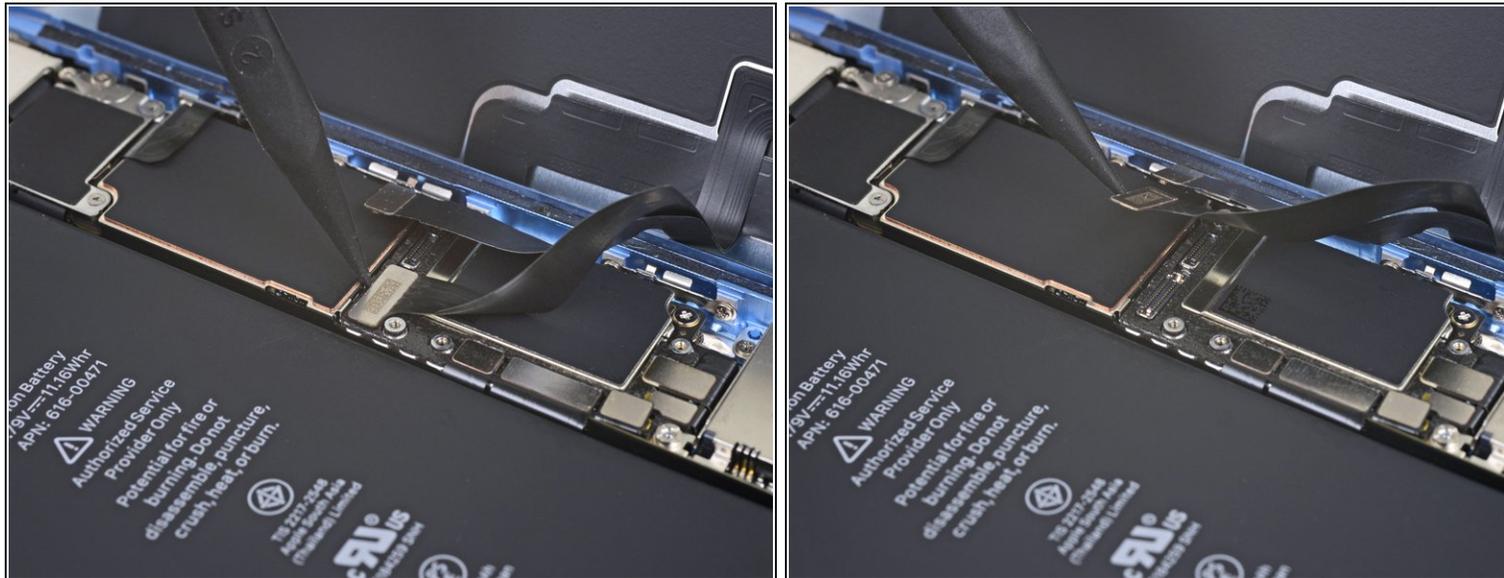
手順 4 — デジタイザの接続を外します



- スパッツァーの先端を使って、デジタイザーケーブルの接続を外します。

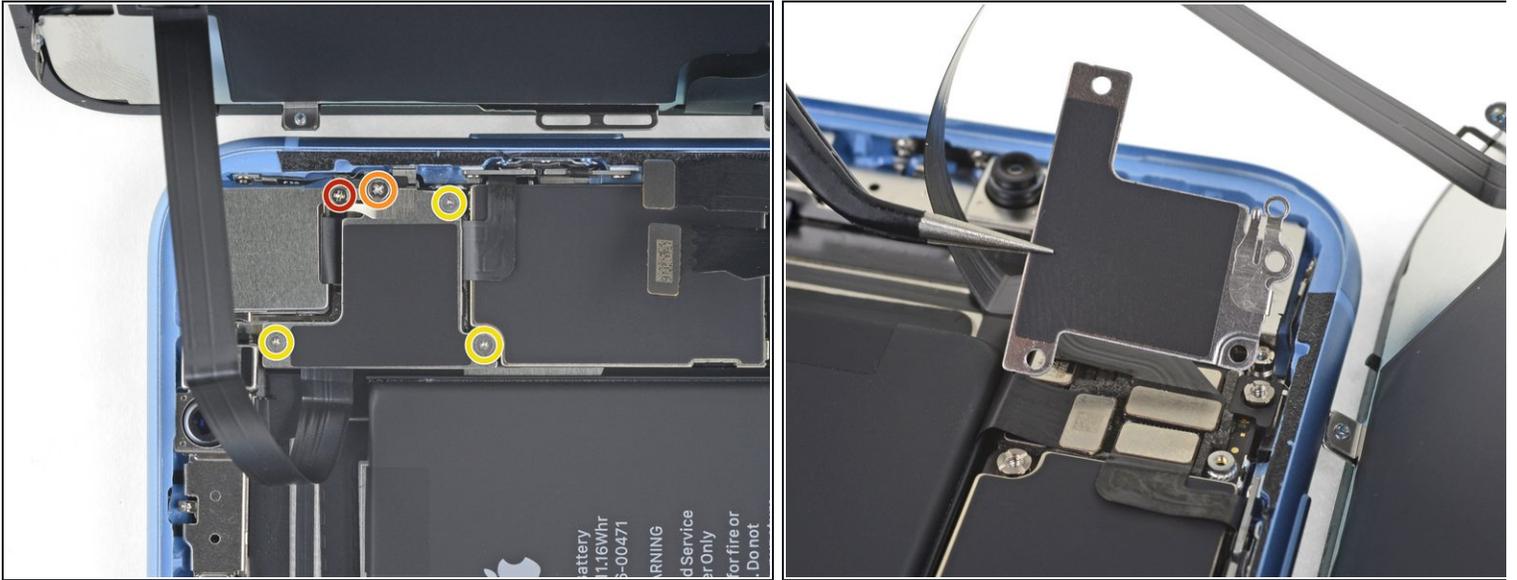
- ✦ このようなプレスコネクタを再装着する際は、所定の位置にコネクタの一边を合わせてカチッと音がするまで押し込み、反対側も同じ作業を繰り返します。コネクタ中央を押さないでください。装着位置がずれていると、ピンが曲がってしまい、恒久的な損傷を引き起こす可能性があります。
- ✦ 修理後に画面の一部が反応しない場合は、一旦バッテリーを外してから、このコネクタを再装着してください。カチッと音がしたか、ソケットに埃やその他異物が挟まっていないか確認します。

手順 5 — ディスプレイの接続を外します



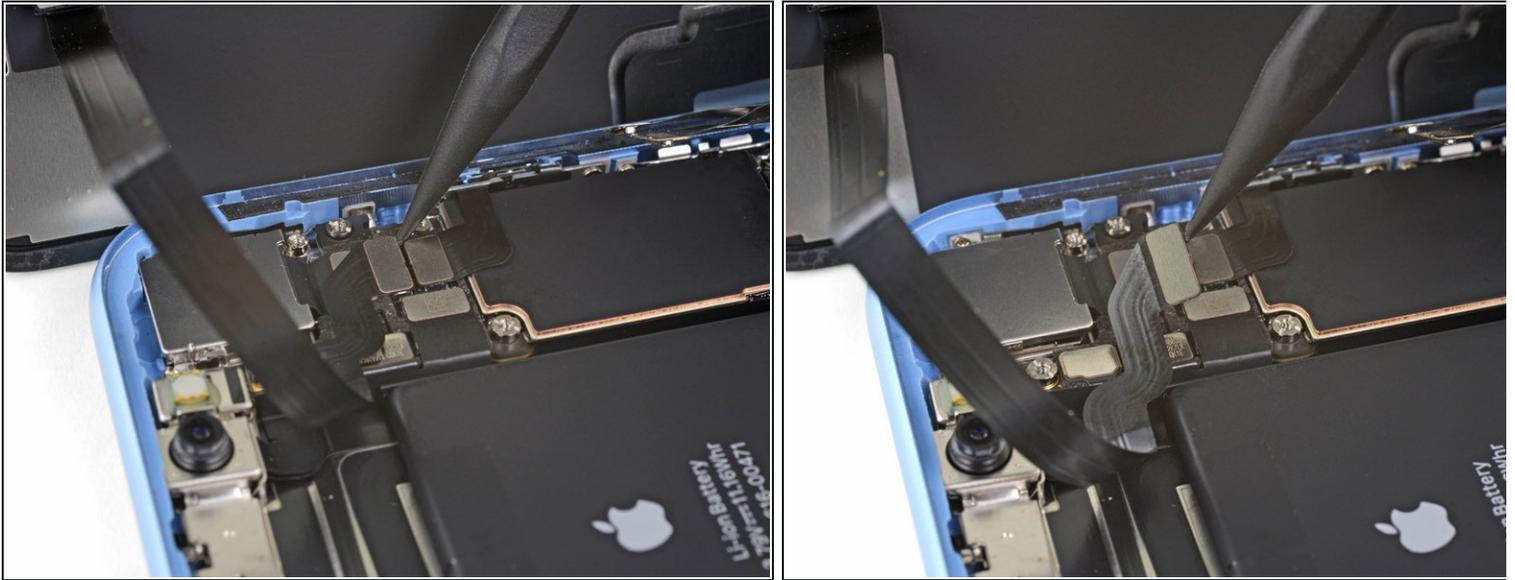
- スパッツァーの先端を使って、ディスプレイケーブルコネクタの接続を外します。

手順 6 — ロジックボードコネクタカバーのネジを外します



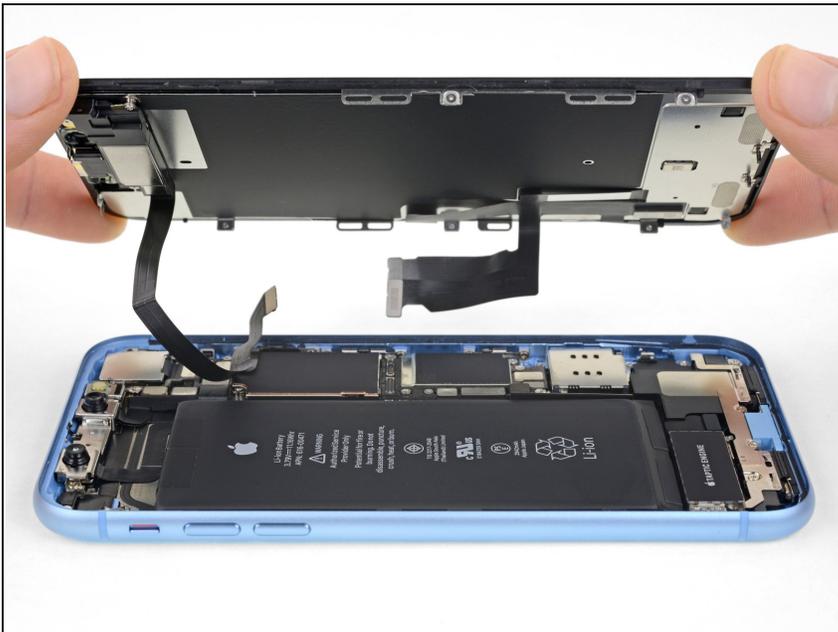
- リアケースにロジックボードコネクタのブラケットを固定している5本のネジを外します。
 - 1.3 mm #000 プラスネジ—1本
 - 1.5 mm #000 プラスネジ—1本
 - 1.2 mm Y000 ネジ—3本
 - ブラケットを外します。
- ⓘ コネクタブラケット端にクリップで留められている小さなブラケットを紛失しないようご注意ください。小さなクリップで固定されており、大型ブラケットからアクシデントで外れやすくなっています。

手順 7 — フロントセンサの接続を外します



- スパッツァーの先端を使って、ソケットからフロントセンサアセンブリのコネクタを引き抜きます。

手順 8 — ディスプレイアセンブリを外します



- ディスプレイアセンブリを取り出します。
- ☑ 再組み立ての際、ディスプレイ周辺に防水防塵用の接着剤を交換したい場合はここで作業を一旦中断してください。

デバイスを再組み立てする際は、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。